

会 議 録

会議の名称	令和7年度第3回みどりの学園コミュニティ・スクール推進会議		
開催日時	令和8年2月6日（金）開会 14:30 閉会 16:00		
開催場所	つくば市立みどりの学園義務教育学校 校長室		
事務局（担当課）	教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	小山 勇気、渡邊 周一、毛利 靖、奥脇 章豊 中島 達夫、富田 和子、坪井 久美子 校長：山田 聡 副校長：木之内 富美代 教頭：中村 めぐみ 教頭：水挽 広美 7学年主任 川島 翼	
	その他		
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事 山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏	
公開・非公開の別	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由	つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題	令和8年度コミュニティ・スクール協議会運営について ①幸せな学校づくり児童生徒アンケート結果分析 ②令和8年度CS協議会の方向性及び令和8年度の教育課程について		
会議録署名人		確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 授業参観 3 協議 (1) 地域学校協働活動推進員の紹介 (2) 令和7年度コミュニティ・スクールの活動報告 (3) 令和8年度コミュニティ・スクール協議会運営について ①幸せな学校づくり児童生徒アンケート結果分析 ②令和8年度に向けたCS協議会の方向性及び令和8年度の教育課程について 4 閉会		

<p>< 審議内容 ></p> <p>1 開会</p> <p>2 授業参観 協議会中に「みどりのタイム」見学（目安 15:30）を実施する旨、事前周知があった。</p> <p>3 協議</p>
--

(1) 地域学校協働活動推進委員の紹介

・坪井 久美子委員をコミュニティ・スクール推進会議の構成員及び地域学校協働活動推進委員として任命することについて周知した。1年生「昔遊び」体験の地域人材を調整するなどの活動を実施している。

(2) 令和7年度コミュニティ・スクールの活動報告

○7月：中央公園マルシェ

・生徒会による学校紹介プレゼンを地域に向けて実施した。
・校外での発表体験を通じ、伝え方の工夫や主体的学びを獲得した。
○ロボホンを活用した生成AI・ICT体験（みどりのタイムの成果発信）
・児童が「好き・得意」を深めたスキルを地域へ披露し、幼児にも体験を提供した。
・自己肯定感向上の場面が多数あった。起業志向の声も出るなど大きな成長を感じた。

○11月：制服・体操服お譲り会

・約350着を回収し、前回より大幅増となった。小さいサイズのみ残存した。
・課題：多数品の室内集約で強い匂いが発生した。体育館や屋外の活用、消臭・仕分け配慮が必要である。
・告知対象の拡大（在校保護者以外へ一般周知）が有効である。

○11月：ARスポーツ「HADO」体験（5年生主導）

・研究グループと連携し、体格・運動能力に左右されないスポーツを実施した。
・受付・説明等を児童が運営し、達成感と自信を獲得した。機材整備面は課題である。

○11月：みどりの学園祭（午前：合唱祭／午後：ダンス・歌・バンド等の特技発表）

・学年ごとのオーディションを経て、児童の「好き」を発表した。
・地域連携の在り方について、来年度の協働形態を模索している。

○11月：ランタンアート（ナイトランタン）

・強風の懸念があったが天候に恵まれ、幻想的な光景を創出できた。
・キッチンカー約20台、クラフト作家も同規模参加した。子供が歩いて行ける地域の楽しみとして定着を目指す。

○通年：掃除ボランティア

・毎回約20名の保護者が参加した。水回りまで環境整備を行った。
・運用担い手が育ち、教職員の働き方改革に寄与した。来年度も継続方針である。

○1年生：「昔遊び」体験（竹とんぼ、めんこ、小豆遊び等）

・地域から11名程度の協力者を確保し、2グループで指導。児童・教員ともに参加し盛況であった。

○1月：茅刈りイベント in みどりの

・かやぶき屋根保存会と連携し、谷田部の五角堂屋根葺き替え用の茅の刈り取りを行った。

- ・バスをチャーターして歴史資産の学習と体験を接続させた。約70名が参加した。市長も来場した。
- ・地域の伝統・協働の文化を体感し、郷土理解を深化することができた。

(3) 令和8年度コミュニティ・スクール協議会運営について

① 幸せな学校づくり児童生徒アンケート結果分析

○ 総括（4～6年／7～9年）

・全体として前年より向上（肯定回答が増加した）。他者への受容感は全学年で高水準である。

市平均比で低めの傾向：学校の楽しさ、授業の楽しさ（特に4～6年）。「学びを生活へ接続」する観点が弱い学年が散見される。

○ 4年生

・学校生活満足度・人間関係が良好である。「学校が楽しい」肯定率85%であった。

・休み時間の係活動（カンパニー）が活発で、企画・運営の主体性が育まれている。

課題：受動的学びから探究的学びへステップアップ（学びの生活接続が相対的に弱い）させたい。

○ 5年生

・所属感・人間関係が良好である。将来の夢・希望を持つ割合が高い。

・個別最適な学び・協働的な学びが安定した。外部人材と連携した授業が効果的であった。

・課題：教師と話す時間の肯定率が相対的に低めであること。意見を大切にす文化の更なる醸成、ルールメイキング・話し合い活動の強化をしていきたい。

○ 6年生

・休み時間の楽しさ、助けを求める行動が高水準であった。将来志向の肯定感あり。

・個別最適・協働的な学びが確立している。一方で生活接続の弱さが課題である。ルールメイキング・対話活動の場が必要である。

○ 7～9年生（後期課程）

・他者受容、自己決定、協働的な学びが高水準である。社会貢献意識は微増（+2.3pt）となっている。

乖離：学校の楽しさは高いが、授業時間の楽しさが低めである。授業・探究の接続強化が必要である。

7年：前年6年比で前向きさが伸びている。民泊体験を実施した。来年度は職場体験で社会接続を強化予定である。生活接続は弱めである。

8年：行事満足・仲間とのつながりが強い。失敗から学ぶ姿勢が伸びている。

（+1.6pt）深い意味付け支援と具体的な社会参画機会が必要である。生活接続は弱めである。

9年：行事で中心的役割を担い、教師との対話時間が増加している。目標設定・異なる意見を聴く姿勢が高い。探究は高水準である。生活接続の更なる強化が課題である。

○ 追加意見・質疑

・成績との相関は未分析である。授業の楽しさ低下の背景には、学力上位層の更なる挑戦欲求と、苦手層の難しさの双方が混在している。

・親の期待値が非常に高く、学校イベントの意義理解が不足すると、子供の自己肯定感を下げる可能性あり。家庭での称賛・理解促進が重要である。

②令和8年度に向けたCS協議会の方向性及び令和8年度の教育課程について

○教育課程の柔軟編成（文科省の学習指導要領改訂方針に対応）

・標準授業時数の質的充実と再編により「余白」を創出し、量から質へ転換したい。

・全学年で裁量時間を導入し、探究/PBL/STEAM、みどりのタイムを強化したい。

例：駅前イルミネーションを理科（LED）、3D設計、工程設計と統合したPBLにしていきたい。

○社会接続と地域連携

・校外発信・社会での説明・質疑応答の経験を通じたメタ認知と自己効力感の育成が必要である。

・教育課程の地域共有（家庭科ミシン、昔遊びなど）を拡張し、年齢に応じた支援機会を増やしたい。

○教員のリスクリング

・ファシリテーション、プロジェクトマネジメントの研修時間を確保し前回の「ゆとり教育」の課題を包摂した運用をしていく。

○時間割・登校時間

・今月末から時間割の試行的変更を実施予定である。保護者からは有効活用ができるなら前向きとの意見あり。

○保護者連携

・教育の変化に関する説明会・勉強会を開催し、目的・運用・評価の透明性を確保したい。家庭の理解と協働を推進していきたい。

○コミュニティの協力と提案

○駅前イルミネーション

・児童参加型の学び・地域愛の醸成に資する活動として継続・拡張を希望している。安全面（高所作業分離、地上活動限定など）の配慮が必須である。

・コロナ禍後の運営形態や世代交代に伴う体制再構築が課題である。過去の点灯式（市長来場、吹奏楽・コーラス、出店）経験を踏まえ、現状に適合した運営をしていきたい。

・掃除ボランティアは来年度も継続し、保護者主導で運用できる体制を維持する。

・令和8年度に向け、全学年で裁量時間を創出し、探究/PBL/STEAM、みどりのタイムを強化する方針である。

・教育課程の地域共有を拡張し、地域人材の参画機会を広げる。

・今月末の時間割試行的変更を実施する。（フィードバックを踏まえ改善継続）

○リスクと問題

・授業の楽しさ（市平均比）と学びの生活接続の弱さ（複数学年）による学習意欲低下を懸念している。

・5・6年生では、「教師との対話時間」が低めの傾向がある。心理的距離の縮小が課題である。

・制服お譲り会の運営課題（匂い・会場容量・告知対象の限定）

・イルミネーション参加に伴う安全確保（高所・機材・人流）について子供の参加範囲設計が不可欠である。

・ARスポーツ機材の整備・運用難易度について

・保護者の期待値と学校の教育方針の認識ギャップについて

学校行事の教育的意義の理解不足が子供の自己肯定感に影響している。

○今後の方針について

・令和8年度の教育課程編成変更案を確定し、全学年で裁量時間（探究/PBL/S T E A M・みどりのタイム強化）を導入する。

・保護者向け説明会・勉強会を企画し、教育課程変更の目的・運用・評価指標を周知する。

・駅前イルミネーションを題材としたPBLの可能性検討と安全な役割分担案（高所作業分離、地上作業限定）を策定する。

・次回お譲り会の会場拡大（体育館/屋外）と消臭・仕分け対策の手順書を作成する。

・制服・体操服の募集/配布情報を一般保護者にも周知（マルシェ等の場を活用）する。

・来年度の学園祭における地域連携の在り方を検討し、協力依頼計画を作成する。

・来年度の運用継続計画とリーダー体制を整備する。

・ARスポーツ「HADO」の継続可否と機材運用に関する計画を検討する。

・「昔遊び」継続実施のための地域人材確保と日程調整を行う。

・今月末の時間割試行的変更を実施し、児童・保護者からのフィードバックを収集・反映する。

・授業の楽しさ低下要因分析と「生活への接続」「ルールメイキング」「話し合い活動」強化の学年別改善策を立案・実行する。

・親の期待値と学校イベントの意義についてのコミュニケーション施策（情報発信・対話会）を企画・実施する。

・来年度の職場体験の具体計画（受入れ先、学習目標、評価方法）を策定する。

4 閉会

第3回みどりの学園CS推進会議式次第 2月6日（金）

- | | | | |
|---|------|------------------------------------|-----|
| 1 | 開 会 | 14:30～16:00 | 校長室 |
| 2 | 授業参観 | | |
| 3 | 協 議 | | |
| | (1) | 地域学校協働活動推進員の紹介 | |
| | (2) | 令和7年度コミュニティ・スクールの活動報告 | |
| | (3) | 令和8年度コミュニティ・スクール協議会運営について | |
| | ① | 幸せな学校づくり児童生徒アンケート結果分析 | |
| | ② | 令和8年度に向けたCS協議会の方向性及び令和8年度の教育課程について | |
| 4 | 閉会 | | |



第 2 回 会 議 録

会議の名称		令和7年度第2回みどりの学園義務教育学校 コミュニティ・スクール推進会議		
開催日時		令和7年9月26日（金）開会 14:30 閉会 16:10		
開催場所		つくば市立みどりの学園義務教育学校 校長室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	小山 勇気、毛利 靖、奥脇 章豊、渡邊 周一 中島 達夫、富田 和子、岩村 一代 校長：山田 聡 副校長：木之内 富美代 教頭：中村 めぐみ 教頭：水挽 広美 7学年主任 川島 翼		
	その他	SCC 担当：赤松 稜平		
	事務局	教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		「現在の学校教育活動と今後の地域との連携について協働できる活動の計画推進について」		
会議録署名人		確定年月日	年	月 日
会議次第	1 開会・学校長挨拶 2 現在の学校教育について ・STEAMコンパス教育の推進 ・みどりのタイムで好きを追求 ・体験×探究で五感も鍛える ・部活動地域展開の成果と課題 ・地域との連携 3 授業参観（5年生・9年生）⇒6校時・みどりのタイム 4 協議 熟議「現在の学校教育活動と今後の地域との連携について協働できる活動の計画推進について」 (1) 次年度みどりのコミュニティ・スクール体制について ・ボランティア活動について (2) マルシェの開催について (3) SCCの現状と課題について (4) みどりの学園芸術祭について 5 コミュニティ・スクール推進会議 今後の予定について 6 閉会			

<審議内容>

1 開会・学校長挨拶

小山座長：令和7年度第2回みどりの学園コミュニティ・スクール推進会議を開会します。会議を進行するにあたり書記をみどりの学園の川島委員にお願いします。→承認

また、本日S C C担当として、赤松様にも参加していただいています。よろしく願いいたします。

小山座長：続いて山田校長先生より、ご挨拶をお願いします。

山田校長：1回目の実施から3ヶ月経ちましたが、その間にみどりのマルシェを含め、皆様の協力のおかげで地域との連携を少しずつ形として表すことができました。今回の会議を通して、学校で実施される芸術祭や部活動地域展開の現状等を皆さんと把握しながら、今後さらに活発な活動になるよう有意義な会議にしていきたいと思えます。よろしく願いいたします。

2 現在の学校教育について

- ・STEAMコンパス教育の推進
- ・みどりのタイムで好きを追求
- ・体験×探究で五感も鍛える
- ・部活動地域展開の成果と課題
- ・地域との連携

木之内副校長・中村教頭より説明
後ほど、実践内容を参観

3 授業参観（水挽教頭案内） 14：40～14：55

○5年生探究学習「STEAMコンパスGT授業」

○9年生進路説明会「先輩から学ぶ会」

<説明や感想>

- ・自分の課題にあった内容から話を伺い、学習を進めることができる。
- ・少人数で聴きたい学校の話をも身近な先輩から聞くことができるのが素晴らしい。
- ・子供たちが先生に指示されず、自分たちから学習に向き合う姿が素晴らしい。また、話す力がこの学校だからこそ育まれていると感じる。
- ・ちょっとしたアクシデントに対して、自分たちで解決する力が備わっている。社会に役立つ力が養われていて素晴らしい。
- ・自分の吸収したい内容をピンポイントで学習できて良い。
- ・専門家から学ぶことができるのは非常にありがたい。
- ・卒業生からリアルな内容を聞くことができるのは非常に子供たちにとってプラスになる。
- ・子供たちが自ら学んでいる姿が本当に素晴らしい。
- ・私たちが大学生の時代に実施していたことを中学生で行っている。

4 協議

熟議 「現在の学校教育活動と今後の地域との連携について協働できる活動の計画推進について」

(1)次年度のみどりのコミュニティ・スクール体制について

- ・次年度より新たな委員として坪井先生が加入する。
 - ⇒次年度を見据えて、次回の3回目から参加する予定で考えている。
 - ・地域の横の連携を次年度は強化していきたい。
 - ⇒今年度、職場体験を実施した企業が今後CSにも積極的に参画していただけるように働きかけをしていきたい。
 - ・地域の方や保護者からボランティアを募りたい。
 - ⇒各学年等の要望に合わせて、実施していきたい。
 - ⇒地域だけでなく、民間企業からも参画していただける働きかけをしたい。
- 渡邊委員：CS用のアプリを無償で提供していきたい。

(2) <報告>マルシェの開催について

赤松様：みどりの学園生、地域の方との繋がりが増える良い機会となった。

成果) 約3万人の来場・地域企業との連携が強化

課題) 警備体制の整備

渡邊委員：宗教の多様性により、お神輿を担ぐことも課題になるのではないかな。

⇒意義をきちんと理解されていないとトラブルになる可能性がある。

⇒過去に近隣学校で教育現場における宗教関連の問題発生した経緯有り

赤松様：第2回みどりのマルシェについて

- ・空飛ぶランタン300基を校庭で飛ばす予定（雨天時は体育館）

- ・間違っ飛んでしまうことはないか。

⇒TXにも連絡済み→了承を得ている。

- ・中央公園近隣の住民にイベントの実施を知らせる必要があるか。

- ・風が少しでも強い場合には、体育館で実施

(3) SCCの現状と課題について

赤松様：17種目343名（9年生でも続けることが可能で複数名継続中）

- ・9種目が県南大会に出場

- ・次年度の新入生の入会のため、6年生のうちから体験会等も含めた活動を実施する予定

- ・来年度からつくば市は土日が完全休養日となる。

- ・他学区からのみどりのSCCの人数の受け皿に限界はないのか。

⇒通える子たちであれば基本的には受け入れられる。

⇒つくば市を5つのエリアに分ける予定

→みどりの地域は谷田部・高山と連携予定

- ・みどりの地域は区会分けが整備されていないため、地域連携するための準備をしていかなければならない。

(4) みどりの学園芸術祭について

木之内副校長：昨年度、地域の方にも見ていただきたいという意見から今回、地域公開を実施することとなった。

- ・芸術作品の展示や有志発表を地域の方に見ていただけるように計画を進めている。

⇒公開する地域の幅をどれほど広げたら良いか、地域と学校との連携を

進めることができないか。

⇒区長を呼んでみるのはどうか。11名ほどおり、過去に区会にも要請があったが場所がないため断念していた。

・今後、接点を増やしてから、このような機会を催しても良いのではないか。

(5) その他

・ J A E T 研究発表会の周知

・ 近所トラブルの対応について

⇒親子と一緒に活動できる施設を市長に要請したい。

・ おゆずり会を11月8日（土）14時から実施

⇒集計数は後ほど周知する。

⇒整理券の配布予定

⇒みどりのマルシェとバッティングするので、混乱が生じる可能性がある。

5 今後の予定

次回は2月6日（金）時間等の詳細は後日連絡

6 閉会

本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページ掲載予定。